

専門基礎分野 授業計画

授業科目及び時間数	病態治療論Ⅱ（血液・リンパ・自己免疫・皮膚・生殖器系） 1 単位 30 時間		
開講時期	1 年次 後期		
担当教員	竹内隆浩・松本賢太郎・嶋津苗胤 江河由紀子・西前香寿	実務経験	有
<p>&lt;科目のねらい&gt; 解剖生理で学んだ血液・リンパ・自己免疫・皮膚・生殖器系の知識を臨床実践に結び付け統合し、特有の疾患を理解する。血液・リンパ・自己免疫・皮膚・生殖器系が人体のなかでどのような構造をなし、どのような役割を担うかを想起する。その後、その構造や機能が障害された状態（疾患）はどのような状態を示すのか学び、損なわれた機能の回復や失われた機能を補てんするにはどうすればよいか、治療や援助につなげる根拠を知る。</p> <p>&lt;到達目標&gt; ・血液・リンパ・自己免疫・皮膚・生殖器系の主な疾患の病態診断・治療と回復の促進について理解する。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1 回目	1. 血液・造血器疾患とその治療 1) 赤血球系の異常	講義（竹内）	
2 回目	2) 白血球系の異常	講義（竹内）	
3 回目	3) 造血器腫瘍 ①造血器腫瘍治療の基本理念	講義（竹内）	
4 回目	3) 造血器腫瘍 ②造血器腫瘍治療における支持療法	講義（竹内）	
5 回目	3) 造血器腫瘍 ③白血病	講義（竹内）	
6 回目	④悪性リンパ腫 ⑤骨腫瘍及び類縁疾患 ⑥多発性骨髄嚢	講義（竹内）	
7 回目	4) 出血性疾患 ①血管異常による出血性疾患	講義（竹内）	
8 回目	5) 自己免疫疾患 ①全身性エリトマトーデス	講義（竹内）	
9 回目	②シェーングレーン症候群 ③ベーチェット病	講義（竹内）	
10 回目	2. 皮膚の構造と機能及び疾患とその治療 1) 皮膚の構造と機能	講義（松本）	
11 回目	2) 検査と治療処置 ①皮膚的検査法（免疫・アレルギー検査） ②全身療法 ③外用療法	講義（松本）	
12 回目	3) 疾患の理解 ①表在性皮膚疾患 ②物理的・化学的皮膚傷 ③感染症 ④全身性疾患に伴う皮膚疾患	講義（嶋津）	
13 回目	3. 女性生殖器疾患とその治療 1) 性分化疾患 2) 臓器別疾患	講義（江河）	
14 回目	3) 機能的疾患 4) 感染症	講義（江河）	
15 回目	5) 乳房の疾患	講義（西前）	
16 回目	終了試験		
評価方法	終了試験 筆記 100%：竹内（55%） 松本・嶋津（20%） 江河（15%） 西前（10%）		
受講生に対するメッセージ	2 領域の専門医師の講義によって構成されています。その合計点をもって単位認定の判断がなされます。事前事後の学修を行って十分な理解ができるよう取り組んでください。		
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学④ 血液・造血器 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑪ アレルギー・膠原病 感染症 医学書院 系統別看護講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑨女性生殖器 ⑫皮膚 皮膚科エキスパートナーシング 改訂第2版		
参考書			